



Rotary International
ROTARY SHARES
ロータリーは分かちあいの心
2007～2008 年度
国際ロータリーテーマ:ウィルフリッド J.ウィルキンソン会長



東京赤坂ロータリークラブ

No.999 / 2008.5.30

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / ANAインターコンチネンタルホテル東京
Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「広げよう友の輪、分かちあおう喜びを！」

2007～2008年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小原健会長

●本日の例会 / 2008年5月30日 第1023回例会

◎小さな親善大使 来日交換学生スピーチ

朋優学院高等学校

Fernando Yasumoto (フェルナンド) 君

— ●先週報告 / 2008年5月23日第1022回例会 —

◎卓話:

『相通じるもの — ロータリーと我社の精神 —』



当クラブ会員

松本 智 君

総合警備保障株式会社
上席常務執行役員

次年度社会奉仕委員会: (橋本次年度委員長)

次年度社会奉仕委員会第一回の会合を5月28日(水)18:30～開催いたしますのでご出席のほどよろしくお願いいたします。

次年度プログラム委員会: (田村次年度委員長)

次年度プログラム委員会の第一回打合わせを1F「ありあけ」で開催いたします。

慶事披露:

誕生日祝 / 尾上 寛 君
(5月20日)



出席報告:

会員56名 / 出席28名・欠席28名(出席規定免除者6名)
ビクター / 榎本正弘(福岡西 RC)、野末源一(東京南 RC)、
矢野弾(世田谷 RC)、鈴江京子(東京中央新 RC)
計4名(順不同・敬称略)

●次週予告 / 2008年6月6日 第1024回例会

◎卓話『名前の字の書き方で人生が好転する』

筆跡行動心理診断士 丸山 静香 氏

「友」インターネット速報より

ゴルフ愛好家が世界記録目指しポリオ・プラスの資金集め

第1230地区(スコットランド)のロータリアンは、ポリオ撲滅活動のためのチャリティーゴルフ大会で5万ドル以上を募金するため、世界記録を打ち破る計画を立てています。

6月22日に行われるこの計画は、24時間以内に18ホールを何人のプレーヤーが回れるか、というもので、現在の世界記録は、2007年に中国で達成された623人。それまでの記録は、スコットランドのセントアンドリュース・ベイにおける491人でした。

「また、スコットランドが世界記録を奪回するときです。もともと、ゴルフの発祥地はスコットランドですから、世界記録の保持国として一番ふさわしいんじゃないでしょうか」と、地区ガバナーのドリュー・ヒューズ氏。第1230地区の全56クラブがチームを出すよう呼びかけると同時に、一般の人々にも参加を呼びかけています。

大会の収益はポリオ・プラスに贈られるため、参加者は最低50ポンド(約1万3000円)を募金。目標の624人を超えたら、ポリオ撲滅のために5万ドル(約520万円)以上の収益を上げる計算になります。

大会は、プロゴルフ選手権も行われるダンドナルド・リンクス・ゴルフクラブでの開催予定。最初のスタートは午前3時半です。詳細は大会案内(英語) HYPERLINK "http://www.worldrecordgolf.com/" をご覧ください。 2008年5月13日 NO.333



5月23日

13件 27,000円 / 本年度累計1,151,400円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

小原健 / 先日のゴルフ会延期残念でした。今日のお天気がうらめしいです。吉岡琢磨 / 田村さん、いつもお世話様です。松本さん、卓話よろしくお願いします。吉田用親 / 山川さん、先日は家内共々お世話になりました。本日例会早退させていただきます。尾上寛 / 誕生日お祝い有難う御座いました。大日方真 / 昨年度の年齢別マラソンランキング、長野マラソンの記録で96位にランキングされました。山田敬蔵(79歳)より10分30秒早い記録でした。岩上義明 / 松本さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。松永秀和 / 松本さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。田村さん、急遽のニコニコ担当ありがとうございます。鶴間喜久男 / イニシエーション頑張ってください。楽しみにしています。村山公士 / お暑うございます。松本さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。石井謙次 / 松本さん、イニシエーションスピーチ期待しています。山川政樹 / 体調不良のため長期欠席しました。3ヶ月振りの出席、心境はビクターの心境でした。入沢頼二 / 松本さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。橋本さん、飯島さん、内田さん、先日はありがとうございます。田村昭二 / 松本さんイニシエーションご苦労様です。たくさんのニコニコありがとうございました。

『相通じるもの ～ロータリーと我が社の精神～』

警備会社は『信用』が肝心、信用がなくなれば企業基盤も崩れて持続できない。このため、我が社は社会活動、社会貢献活動に力を入れている。



当社は、武道である柔道、剣道、護身術を「社技」、銃剣道、合気道を「準社技」と定め、「スポーツ活動」に積極的に取り組んでいる。力強さとスピードが求められる対面スポーツは、犯人逮捕を連想させることから警備業との関連性が高く、スポーツを通じて体力練成し、強靱な警備員にするのが狙いで、グループ社員参加の全国規模の社内大会を毎年行っている。また、アスリートも積極的に採用しており、柔道では井上康生、塚田真希、中澤さえ、レスリングは吉田沙保里、伊調千春、伊調馨などのメダリストを多く抱えて日本の競技力向上に貢献している。憧れのアスリートが身近にすることで、社員の士気も高まっている。

創業者の(故)村井順が1967年に始めた「ありがと運動」は、「『ありがと』の心」を理念とし、国の内外に問わず社会の奉仕することを目的とする支援活動である。賛同した役員・社員が、自主的に支払う月会費(1口100円以上)を事業資金として運営し、社会福祉活動の支援や災害復興支援などを行っている。07年度は日本盲導犬協会への寄付のほか福祉施設などの車いす使用の福祉車両を5台寄贈するなど総額2,500万円の支援実績があり、使いみちは経営会議で都度決定する。

自主的な社員活動から企業の活動になった「あんしん教室」は、警備員が小学校に出張して行う防犯授業である。子どもには防犯意識向上を、教師や保護者には防犯教育のノウハウを伝えることを目的としている。活動を開始してから3年半で、小学校数2,559校、参加児童数439,342人の実績をあげた。授業を受けた児童の父母や教師からは高く評価されているが、一番喜んでいるのは社員自身で、警備のプロとして認識され直接「ありがとう」と声をかけられることで、仕事に対する誇りややりがいを感じている。昨年、「企業フィナンソロピー大賞(特別賞)」「朝日企業市民賞」「あしたのまち・くらしづくり活動賞(内閣官房長官賞)」を受賞するなど、本業に根ざした継続的な地道な活動として高く評価された。

ここ数年、入社した社員は「世の中のためになりたい」と、これらの活動に賛同して入社を決めたという声が聞かれるようになった。在籍する社員も理解している。会社が事業活動していくうえで、地域社会が欲しているものを探し出し、そのニーズに対して適切な奉仕活動を行うこの精神は生き続けて見えないところで企業としての一体感と強さを生み出している。この精神は、ロータリーの奉仕の精神と相通じているように思う。

痛 風

最近、と言っても数年前初めて『痛風』にかかり(発作が起き)ビックリした。

ただ公表すると、私も私もと連絡があり、仲間が多い病気であるのにもビックリした。

痛風は尿酸値が高い人に起きる。尿酸値の高さは必要条件だが尿酸値の高い人に必ず発生するわけではなく、発作が起きる原因・条件は非常に判りにくい。一般的にはアルコールを沢山飲んだ後とか、激しい運動をした後とか、ストレスが激しい時とか、尿酸値が高いので薬で下げた直後につまり尿酸値に大きな変化があったときに起きるようである。ただ発作が起きる前には必ず予兆があり、このとき飲む薬も用意されている。

私の場合、1回目は未経験だったから仕方がないが、2回目のときはアルコールは少々飲みすぎたが通常ある立食パーティーの後で、健康状態も通常と同じ、ストレスも過度の運動もないときに発作が起き、対処の発作押さえの薬を飲んでも起きてしまった。

発作の期間も通常2〜3日で発作はおさまり・・・というのが一般的だが、私の場合は2回とも発作が約1週間は続き、世の中一般に言われていることは当てにならない、を実感した。

尿酸値についても健康な人は自分の尿酸値がいくつ位というのは知らない人も多い。男女で若干の差はあるが通常男性では3.7〜7.0に収まっていれば正常といわれている。薬により下げるのは簡単でその薬を使ったことによる弊害もあまり報告されていないので(皆無ではなく、薬の副作用で腎障害を起こした例は報告されている。)一度痛風の発作が起きた人はこの薬を常備薬として服用続ける人が多い。

というのは痛風の発作が起きると非常に痛いからで通常は足の親指のあたりの関節が腫れて痛いのだがあまり痛いのでもうこりこり、と薬を飲み続ける人が多い。痛風という名前も『風が吹いても痛いから』という人もいるし『痛みが風が吹くように全身を移動するから』という説もある。

私の場合は、夜軽い布団(夏がけ)を掛けても痛かったし、靴を履くのはとても出来なかったのが風が吹いても、という説に賛成であるが。

尿酸値を下げる、といっても『尿酸合成を防ぐ』の、『尿酸を排泄させる』のでは薬が違う。したがって自分がどちらの対処が必要かを調べてから薬をきめるのが重要である。

昔から痛風は贅沢病で美食家がかかる、と言われていたが、これは尿酸値を作るプリン体を多く含む食べ物に高価な料理が多いから言われているだけである。

プリン体の多い食べ物・飲み物の中でビールは圧倒的にプリン体が多く、焼酎はプリン体が少ない。また通常良い食べ物とされている大豆やさかなのひものが多い、などと言われると一体何を食べればよいのか?と迷ってしまう。RCの例会でも発作の後で、今は休会中の小沢先生とお話した時、『ビールと枝豆にはプリン体が多くてよくないから注意』と言われました。

適度の運動は良いが過度の運動は注意!とか、大豆食品は良い例にも悪い例にも入っていたり、とに角一筋縄では行かない奥の深い病気です。